

チャレンジ支援委員会「おせっかい侍の発表応募支援 STEP 2」報告書

チャレンジ支援委員：天野、大平、黒田、鈴木、濱田、家根橋

2022年5月29日 13:00-15:00 オンライン開催

「セミナー・個別相談-初めて実践を発信しようと思った人への指南-」

2022年度第1回「おせっかい侍の発表応募支援 STEP 2: セミナー・個別相談」が、大会や支部集会で初めての発表を目指している方を主な対象として開催されました。国内外の日本語教育機関の教員から大学院生まで、様々なお立場にある9名の方にご参加いただきました。各々の実践現場における発表のタネを持ち寄り、発表に結びつけるための道筋を検討しました。

「第1部:実際に採択された応募書類の実例を見ながら、書き方のポイントを学ぼう」では、先回に引き続き、チャレンジ支援委員の鈴木秀明さん(目白大学)と家根橋伸子さん(東亜大学)にご自身の応募書類をご披露いただき、申込時に考えていたことや感じていたこととお話いただきました。毎日の実践や調査結果を言語化していった過程、学会による「発表応募と審査のための共通チェックリスト」を参考にして応募書類に盛り込むべき内容を簡潔にまとめるコツを具体的にご紹介くださいました。



「第2部:チャレンジ支援委員に自分の発表したい内容について何でも相談してみよう」では、委員1名と参加者1~2名からなる5グループに分かれ、それぞれの参加者の発表に向けた計画や実践の構想について話し合いました。委員のファシリテートのもと、いずれのグループも参加者それぞれの進捗状況に応じて、発表の実現に向けた「次の一歩」を

確認することができました。

参加者による事後アンケートでは、概ね「満足できた」「役に立った」「時間配分はちょうどよい」といった肯定的な回答をいただきました。「発表までの具体的なイメージが描けるようになった」「自分以外の参加者の方の話も参考になった」といったコメントもありました。引き続き、「STEP 3: 発表応募原稿チェック」はもちろん、秋季大会の「わかばさんいらっしやい」や「ぷらさ da わかば」などを通じて、参加者の皆さんが初めての発表に近づけるよう応援していきます。